

グループホーム「櫻」第39回運営推進会議議事録

日時 平成28年4月26日(火) 14:00～15:00
場所 グループホーム「櫻」 2F 食堂
出席者 運営推進会議委員
逗子市介護保険課 課長代理 稲垣 賢也
中部地域包括支援センター 管理者 大内 達矢
家族会 代表 今井 真智子
逗子市民生委員 中田 美代子
委員5名中 4名出席、欠席1名

医療法人社団柏信会 看護部長 岩木 和子
グループホーム「櫻」 管理者 須山 司
事務長 遠藤 勝三

会議概要

1. 開会の辞

定刻、管理者は各委員に本日の出席を謝すと共に法人理事長が公務にて欠席する旨を報告する。その後、配布資料の確認を行い議事に入る。

2. 理事長挨拶

公務にて理事長欠席のため行われず

3. 議題等

(1) 報告事項

ア 入居者の現況及び活動状況について(資料により説明)

: 入居者の現況

ユニット合計にて説明。

要支援2	0名は増減無し	
要介護1	1名が2名	1名増
要介護2	6名は増減無し	
要介護3	5名が4名	1名減
要介護4	2名は増減無し	
要介護5	4名は増減無し	

：ご利用者入退居

28年3月 Bユニットより1名退去される。

28年4月 Bユニットにて1名入居される。

：地域（行政）別内訳

逗子市 17名

葉山町 1名

：平成28年4月ユニット合計要介護率割合（資料より説明）

要支援2 0%

要介護1 11%

要介護2 34%

要介護3 22%

要介護4 11%

要介護5 22%

：過去5年間同月比率（資料より説明）

：活動状況

月刊の「さくら」1月号、2月号、3月号で概要を説明する。

各月のレクリエーション実施状況

今後の櫻のイベント予定等

イ 外部評価訪問調査結果について

（アンケート結果より口頭にて報告）

設問別「満足度」報告

事業所の優れている点、改善して欲しい点

ウ 28年度職員職務体勢について（口頭にて報告）

管理者補佐として勤務していた林 さゆりは4月をもって定年のため常勤から非常勤となり、伴い業務引継ぎを大久保 忍が行う事を報告。

（2）その他

管理者は各委員の了承を得て懇談形式で話し合う

委：色々なイベントの様子が掲示されているが今後はどんなイベントを企画されていますか？また外出等はどうですか？

管：介護割合比率報告でも説明致しましたが、Aユニット、Bユニットの介護度割合に差が出来てきましたので、各ユニットで求められるレク

レーション内容も変化してきております。今までは合同イベントを多く企画してきましたが、ご利用者様の状況に応じた各ユニット単独イベントも今後は増やしていく予定です。

特にBユニットについては平均介護度が下がり、レクレーション、イベントの企画幅が増したと感じております。これを機に今年度は外出機会を多くして行きます。そのために職員にも積極的に企画に参加できるように取り組んでいる最中です。4月には桜見学、ツツジ見学を実施致しました。また近くの喫茶店等にもお連れできています。

委：熊本で大きな地震があり現在も続いていて心配です。櫻ではどのような対策がとられていますか。

管：非常用に水・食料を備蓄しています。また去年地震を想定した避難訓練も行いました。今年も近々震災を想定した訓練を行う予定です。

事：非常用食料につきましては、湯煎するだけで食せて、かつ高齢者の趣向に沿った物にしています。次回の防災訓練では是非実際に食べる機会を持ってもらいたい。

委：4月より地域包括支援センターの担当・名称が変更しておりますのでご注意ください。

※ その他少なからず発言はあったが、上記に付随したものであり割愛する。

管理者は意見交換等の終了を見計らい次回開催日を委員に諮る。

※ 次回開催予定：平成28年7月26日（火）14：00～15：00

4. 閉会挨拶

以上をもって会議終了を宣する。